

平成23年度 政務調査費 収支実績報告

■政務調査費収支実績報告（議員合計額）

項 目		金 額（円）
収 入	交付金等	4,680,000
支 出	調査研究関係費	2,620,583
	資料関係費	693,638
	広報広聴関係費	0
	その他の経費	0
	合 計	3,314,221
残余额	返 還 額	1,365,779

■政務調査費使途基準

項 目	内 容
調査研究関係費	議員が研究会及び研修会を開催するために必要な経費、又は他の団体の開催する研究会及び研修会に参加するために要する経費（会場費、講師謝金、出席者負担金、会費、交通費、旅費、宿泊費等） 議員の行う調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費（交通費、旅費、宿泊費等）
資料関係費	議員の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費（印刷製本代、翻訳料等） 議員の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報広聴関係費	議員の調査研究活動、議会活動及び市の政策について市民に報告し、PRするために要する経費（広報紙、報告書印刷費、送料、会場費等） 議員が市民からの市政及び議会等に対する要望及び意見を聞くための会議等に要する経費（会場費、印刷費、茶菓子代等）
その他の経費	上記以外の経費で議員の行う調査研究活動に必要な経費

■個人ごとの政務調査費支出額

議員氏名	交付申請	支出額
前重 昌敬	○	332,445
石飛 慶久	—	—
児玉 史則	—	—
大下 正幸	○	307,313
水戸 眞悟	○	41,050
先川 和幸	—	—
山根 温子	○	360,000
宍戸 邦夫	—	—
山本 優	○	203,795
前川 正昭	—	—
秋田 雅朝	○	285,380
赤川 三郎	○	141,770
青原 敏治	○	315,957
金行 哲昭	○	360,000
入本 和男	○	360,000
今村 義照	○	360,000
亀岡 等	—	—
塚本 近	○	152,285
藤井 昌之	○	94,226
合計	13人	3,314,221

【政務調査費とは】

地方自治法に基づき市が条例を制定し、議員が調査研究を行うために必要な経費の一部として交付する経費のことです。

安芸高田市では、申請した議員に1人月額3万円が交付され、年間で最高36万円を政務調査費として支出することができます。なお、残余金は返還しなければなりません。